



森が近いこのまちで、いま何が起きているのか。

森の未来都市 神戸とは？

世界的な潮流

現在、気候変動や脱炭素社会への対応は、国際社会においてますます重要性を増しており、欧米を中心とした政府・企業・財団などが、森林保全に関する大規模な投資や支援を積極的に行っています。こうした背景のもと、企業が森林保全に取り組むことは、SDGs(持続可能な開発目標)への貢献となるだけでなく、社会的責任を果たす姿勢として評価され、企業価値やブランド力の向上にもつながる重要な取り組みとなっています。

神戸の強みと現状

神戸市は、市街地のすぐ近くに六甲山や里山が広がり、瀬戸内海にも面するなど、都市と自然が共存する豊かな環境です。これらは神戸の大きな魅力であり、貴重な地域資源です。しかし近年、生活様式の変化や管理の担い手不足のため、樹木の高齢化や常緑樹による暗い森への変化、病虫害の多発など、森林・里山の荒廃が進行しています。これらを健全な状態で次世代に引き継ぐためには、次世代林の再生までを見据えた持続的な管理の再開が不可欠です。

「森の未来都市神戸」の 目指すもの

世界的に環境保全への潮流が強まるなか、「森の未来都市 神戸」を掲げ、「森林資源の適切な管理」「都市の緑化」「気候変動に強いレジリエントな都市」の実現をめざしています。市街地に豊かな自然が隣接するという他都市にはない特性を活かし、みどりの“再生”と“創出”を一体的に推進。持続可能な都市へと変貌し、市民の暮らしの質を高めることで、国際都市としてのブランド価値を向上させます。

実際に、どんなことが始まっているのか？

—— 森の未来都市 神戸 ——

Instagram

HP



「森の未来都市神戸」を目指していくために、2つの柱として「森林・里山の再生」と「まちの緑化」に取り組みます。「森の未来都市神戸」推進本部を設置するとともに、市民、企業、NPO、大学など様々な主体との協働を積極的に進めています。推進本部では、市内の複数の部署で取り組む様々な施策を「森林資源」「里地里山再生」「都市みどり」「連携協働」の4テーマに分類し、それらの施策の効率的で迅速な実行を推進します。また、施策の目的や成果などを市民や企業にわかりやすく発信していきます。

■ 森林資源

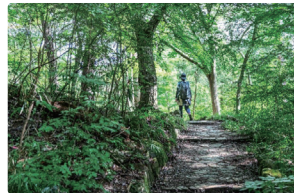
- ◎広葉樹資源の活用
- ◎KOBE備長炭 ◎神戸登山プロジェクト TREK KOBE
- ◎古材活用プロジェクト ◎こうべ森と木のプラットフォーム

広葉樹資源活用推進事業



神戸市の里山に豊富に存在する広葉樹を、家具や内装材、燃料など多様な資源として有効活用しつつ、健康な森に変えていきます。そのために、資源量や分布の調査を進め、さらに資源活用の実証、流通の仕組みづくり、森林再生に取り組んでいます。

神戸登山プロジェクト TREK KOBE



六甲山系や丹生山系などに囲まれた神戸は、早朝登山や縦走などの文化が根付き、近代登山発祥の地として知られています。「神戸登山プロジェクト」を通じて多くの方がより登山を楽しめる環境づくりを進めています。

■ 里地里山再生

- ◎農地管理の省力化の推進
- ◎竹林対策(竹林管理、竹材の収集・活用)
- ◎獣害対策 ◎30by30(サーティ・バイ・サーティ)の推進

竹林対策



放置竹林による農業や住環境への被害を防止するため、地域と連携して竹林対策に取り組んでいます。伐採した竹材は堆肥の原料とするなど、資源循環型農業を推進し、農村環境の保全と持続可能な農業の振興に努めています。

30by30(サーティ・バイ・サーティ)の推進



2030年までに国土の30%以上の陸と海を保全する世界目標「30by30」に貢献する区域として、神戸市北区の里地里山が環境省の自然共生サイトに認定されています。市民・企業・大学・NPOと連携し、環境の管理や生物調査、環境学習を進めています。

■ 都市みどり

- ◎公園樹林環境改善 ◎こうべ木陰プロジェクト
- ◎ポートアイランドの緑化 ◎遊休地の緑化による有効活用
- ◎都心・三宮、ウォーターフロントの緑化 ◎駅周辺の緑化

まちの緑化 (都心・三宮再整備)



三宮の都心再整備では、六甲山系の緑など神戸が持つ自然資源を生かし、都市にしながら自然を感じられる環境の創出を目指しています。先進的なデザインや技術も積極的に導入し、魅力ある街並みを育んでいきます。

こうべ木陰プロジェクト



夏の極端な暑さに対応するためには、気温だけでなく日射や照り返し、湿度にも配慮が必要です。市街地の緑による木陰づくりを進め、街路樹の成長を促す土壌改良や、人通りの多い場所への植樹を通じて暑さを和らげています。

■ 連携協働

- ◎里山に親しむ人材育成拠点整備
- ◎森林整備活動等地域貢献活動への支援

里山に親しむ 人材育成拠点整備



神戸の里山を次世代へ引き継ぐため、地域内外の多様なプレイヤーの参加を促し、森林整備方法の継承を進めています。あわせて、こどもたちが自然に親しみながら心身ともに健やかに育つ拠点づくりにも力を入れています。

森林整備活動等 地域貢献活動への支援



森林整備などに取り組む地域貢献団体と活動希望者、里山等の地域とのマッチングを支援しています。また、新たに「森林整備特別枠」を設けた補助金制度により、活動費の補助を行っています。